

少年を性暴力から守ろう！

10代に対する性暴力の手口が巧妙となってきています。夏は心身共に開放的になる時期ですので、下記のような被害に遭わないように性暴力に関する情報をみんなで共有して、社会全体で性暴力を無くしていきましょう。

※相談は ワンストップ支援センター(内閣府) ☎ #8891 / 性犯罪被害相談(警察) ☎ #8103

被害の具体例



参照 岩手県警察本部ホームページ

令和6年度(4月～7月)の補導活動状況

(概数)

巡回補導回数 補導員による「愛の一声」人数

回数	人員	小学生	中学生	高校生	その他	合計
202	391	1,172	432	1,293	17	2,914



少年センターの主な活動

- 1 街頭補導活動
- 2 少年相談の受理
- 3 愛の一声運動
- 4 非行防止啓発活動
- 5 有害環境の浄化活動
- 6 インターネット、SNS等に起因する犯罪被害防止広報活動

北上市少年センター悩み相談室

当センターでは、少年少女の悩み相談(本人、家族等)を行っています。悩むより相談してみませんか。

電話 **0197(72)8302**

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター



注意 少年を「使い捨て」にする「闇バイト」に注意!

～少年たちが「闇バイト」に応募し、犯罪行為に加担するまでの最も多く見られる基本的な流れ～

- ① 自らSNSで「高額報酬」等を検索・応募する。
- ② 犯行グループから連絡が入り、以降、匿名性の高いアプリでやりとりをする。
- ③ 犯行グループに、言われるがまま個人情報を送信してしまう。
- ④ 犯罪行為への加担を拒否すれば、犯行グループから個人情報を基に脅迫され、離脱したりすることを阻止します。少年の家族に脅しがあったりもします。



※このように安易に応募して犯罪に加担せざるを得なくなり、「捨て駒」とされ切り捨てられます。たった一度でも手を染めれば、最後には必ず警察に検挙されます。

決して闇バイトに応募してはいけません。

参照 警察庁ホームページ

9月は

「こころに寄り添いいのちを守る いわて」月間です

傷ついた心に優しい言葉のべつたんこ



人は誰しも落ち込むことがあります。もし、身近な人が落ち込んでいたらとても心配になりますよね。少しでも元気になってもらうために、何かできることがないか、でも何をしたらいいかわからないと悩んだことはありませんか？誰でも、いつでもあなたにできること、それは勇気を出して、まずはやさしく声をかけてみませんか？

悩んでいる人に気づき、声をかけてあげられる人のことをゲートキーパーといいます。



参照 岩手県ホームページ



小さい子どもは、お兄さん、お姉さん、そして大人の行動をしっかりと見ています。小さな子ども達のお手本になるような行動をとるよう、お願いします。

「今ね、赤信号を渡って行った人がいたよ」と、報告をしてくれました。その児童の表情は、僕たちは信号を守っているのに、どうして守らない人がいるのだろう……と、言っているようでした。

最近の夏は暑くて、外で遊ぶ子ども達の姿があまり見られなくなりました。そんな、暑いある日の夕方、お宮通りで、低学年の男子児童が近づいてきて、

補導日誌

